

IMC TOKYO
2012
Interop Media Convergence

参加企業募集のご案内



NANO OPT Media

実施概要

名称	IMC Tokyo 2012 - Interop Media Convergence - (アイエムシートウキョウ - インターロップメディアコンバージェンス)
会期	2012年6月13日(水)・14日(木)・15日(金)
会場	幕張メッセ
主催	IMC Tokyo 2012 実行委員会
運営	株式会社ナノオプト・メディア
運営協力	株式会社映像新聞社
後援 (2011年実績)	総務省/ 経済産業省/ 日本放送協会/ 財団法人 デジタルコンテンツ協会/ 公益社団法人 映像文化製作者連盟/ 社団法人 全日本シーエム放送連盟/ 社団法人 全日本テレビ番組製作社連盟/ 社団法人デジタル放送推進協会/ 社団法人デジタルメディア協会/ 一般社団法人 電子情報技術産業協会/ 社団法人 日本アド・コンテンツ制作社連盟/ 社団法人 日本映画テレビ技術協 会/ 一般社団法人 日本映像ソフト協会/ 社団法人 日本ケーブルテレビ連盟/ 社団法人日本CATV技術協会/ 社団法人日本通信販売協会/ 社団法人日本ポストプロダクション協会/ 社団法人 日本民間放送連盟/ 一般社団法人 IPTVフォーラム/ 一般社団法人日本ケーブルラボ/ 特定非営利 活動法人 日本ビデオコミュニケーション協会/ 協同組合 日本映画撮影監督協 会/ 3Dコンソーシアム/ (※2011年4月1日現在 申請順、申請中を含む)
同時開催	Interop Tokyo 2012、デジタルサイネージジャパン2012

実行委員会編成（2011年実績）

実行委員長	
上瀬 千春	株式会社フジテレビジョン 技術開発局 執行役員技師長
実行委員	
元橋 圭哉	日本放送協会 経営企画局(デジタル推進) 専任部長
佐藤 誠	日本テレビ放送網株式会社 技術統括局技術戦略センター / 技術開発部 上席主任研究員
香取 啓志	朝日放送株式会社 技師長
杉田 譲二	株式会社TBSテレビ メディアビジネス局 副理事
原田 由佳	株式会社テレビ東京 技術局次長 兼 技術開発部長
香取 啓志	朝日放送株式会社 技師長
原田 由佳	株式会社マルチメディア放送 編成統括部長
信井 文寿	株式会社映像新聞社 代表取締役社長

IMC Tokyo 2012コンセプト

～ 2012年、完全デジタル化とその先へ ～



スクリーンメディアの多様化

電波

CATV

インターネット
(固定、ワイヤレス)

サービス提供手段の多様化と複合化

HDTV、3D
ホワイトスペース
マルチメディア放送
IPTV、IPラジオ...

ソーシャルメディア
オンデマンド配信
eコマース
インタラクティブ...

より高品質、高付加価値、複合的なサービスの発展へ

デジタル化の先へ広がる新たな世界を支える「作る・流す・見せる・交流する」
デジタルメディアコンテンツビジネスソリューションが集結するのがIMC Tokyoです。

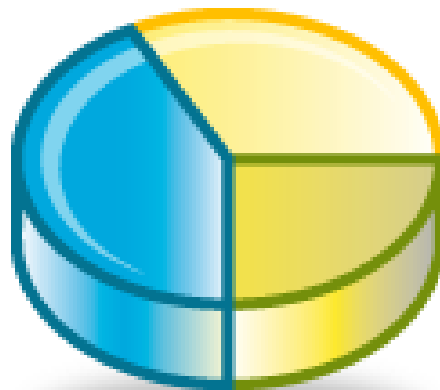
高付加価値を実現するマルチメディアプラットフォームへ

- ◆ CATV・IPTVとスマートグリッド/エネルギー 最新技術動向
- ◆ 視聴デバイスの多様化対応とODS (Online Digital Source) ビジネスモデル
- ◆ スマートフォン・モバイル・インターネット連携対応
- ◆ デジタルシネマ・3D・4K・AR 最新動向
- ◆ スマートTV最新動向

参加メリット

導入に向けた商談が可能

製品やサービスの紹介
新規顧客開発
ダイレクトな商談・営業



協業先の開拓

新規顧客開発
新規ビジネスモデルの提唱

ブランディング

積極的な人的交流
情報交換
ユーザの声
新製品発表
既存顧客の価値の向上



NANO OPT Media

イベント構成、企画

- ・ 基調講演、特別講演(聴講無料)
- ・ 専門コンファレンス(聴講有料)
- ・ 特別企画セミナー(聴講無料)



【2011年 展示会場内企画実績】

- ・ ホワイトスペース推進会議
 - 総務省が管轄する、ホワイトスペース特区における最新の取り組みについての展示コーナー
- ・ ブロードキャスターズ イノベーション
 - 放送各局による最新の取り組みを紹介する展示コーナーです。
- ・ 2011年地デジ特別企画『完全デジタル化とその先へ』



NANO OPT Media

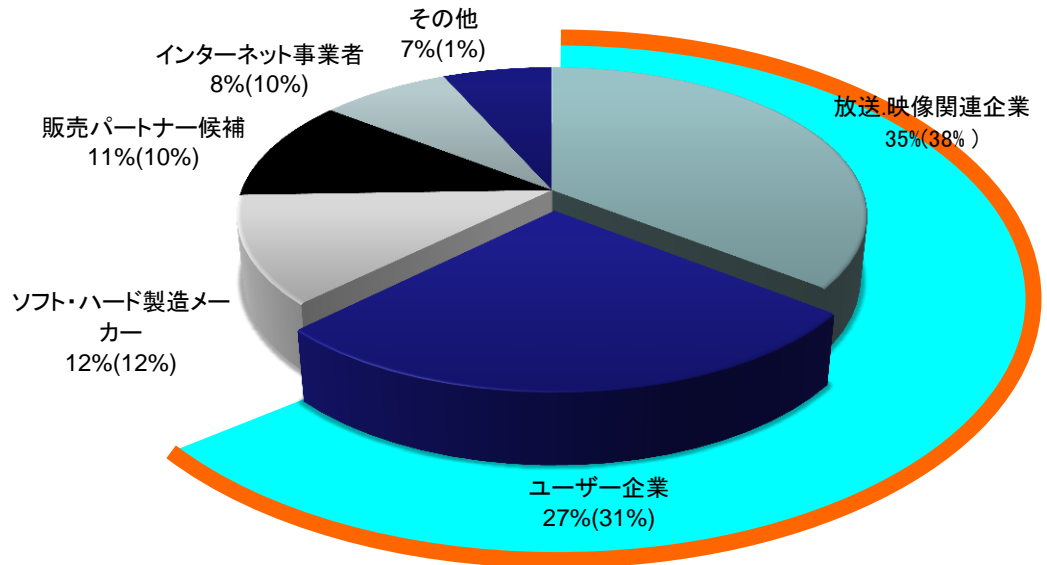


IMC Tokyo 2011 来場プロフィール

業種

※ () 2010年実績

放送・映像関連企業	35%
ユーザー企業	27%
ソフト・ハード製造メーカー	12%
販売パートナー候補	11%
インターネット事業者	8%
その他	7%



※各項目の詳細

■ 放送映像関連企業

広告/デザイン/制作会社、テレビ放送、ラジオ放送、ケーブル放送、ビデオプロダクション/ホストプロダクション、グラフィック/アニメーション/特殊効果、フィルム/映画、デジタルファイルの製作/管理/配信、コンテンツ制作/管理/配信

■ 一般企業ユーザー

製造業(非IT)、商社/卸/小売業(非IT)、金融/証券/保険、建設/不動産、運輸/物流、病院/医療機関、印刷/出版、研究所(民間/公共)、官公庁/協会/団体、農林/水産/鉱業、サービス業(非IT)

■ ソフト・ハード製造業者

ソフトウェア製品製造業、コンピュータメーカー/周辺機器メーカー、ネットワーク/通信関連機器メーカー

■ 販売パートナー候補

システムインテグレーター、コンサルティング、コンピュータ小売/販売代理店、商社/リセラー(IT関連)

■ インターネット事業者

インターネットサービスプロバイダー、Web/インターネット/オンラインビジネス、通信事業者

※()内2010年度実績

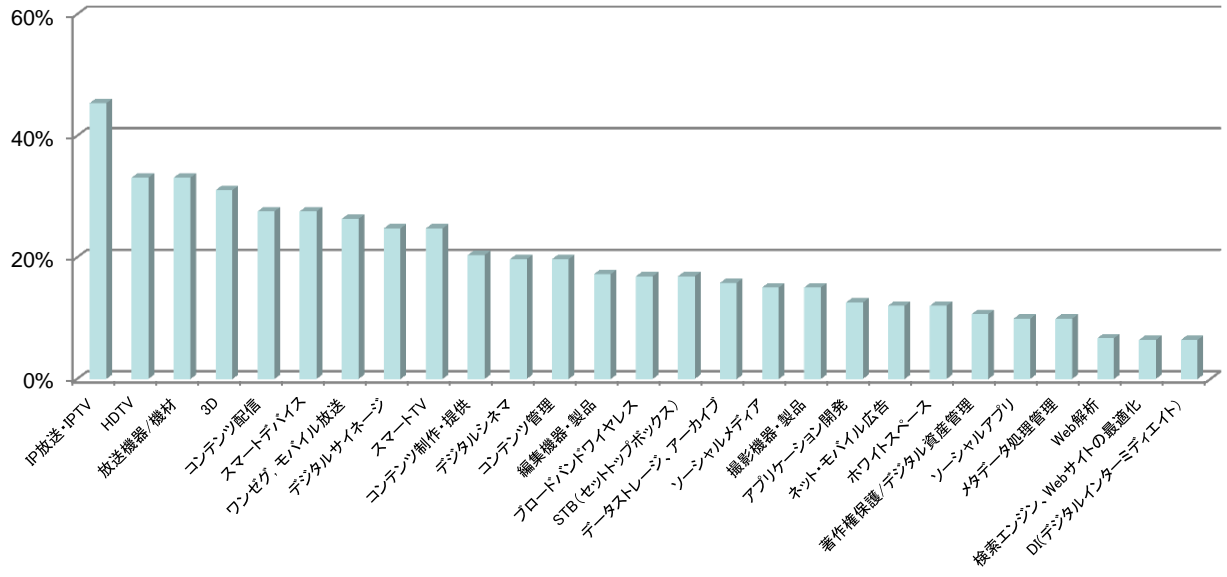


NANO OPT Media



IMC Tokyo 2011 来場プロフィール

興味分野



IP放送・IPTV	45%	STB(セットトップボックス)	17%
HDTV	33%	データストレージ、アーカイブ	16%
放送機器/機材	33%	ソーシャルメディア	15%
3D	31%	撮影機器・製品	15%
コンテンツ配信	28%	アプリケーション開発	13%
スマートデバイス	28%	ネット・モバイル広告	12%
ワンゼグ, モバイル放送	26%	ホワイトスペース	12%
デジタルサイネージ	25%	著作権保護/デジタル資産管理	11%
スマートTV	25%	ソーシャルアプリ	10%
コンテンツ制作・提供	20%	メタデータ処理管理	10%
デジタルシネマ	20%	Web解析	7%
コンテンツ管理	20%	検索エンジン、Webサイトの最適化	6%
編集機器・製品	17%	DI(デジタルインターメディアイト)	6%
ブロードバンドワイヤレス	17%		



注力ポイント

2012年サービスとコンテンツの融合とグローバル化

3D/4K/AR最新動向

主要各国で地上波のデジタル化を迎えた、2011年。3D、立体映像がよりパーソナルな存在が目前となりつつあります。リアルタイムのエフェクト、ヒト認識技術、マルチ画面でのインタラクションなどとの連携、並びにAR技術最新動向などにも注目ご紹介いたします。マルチスクリーン時代に求められる、映像システムとコンテンツ制作のポイントにおいた、新たな映像メディアを生み出す場を提供します。

CATV / IPTV 最新動向

IPネットワーク網を利用した映像配信のサービスは、放送、家電、通信など様々な立場の企業が連携し、次世代の情報アクセス手段として注目されております。付加価値の高いポテンシャルをもつメディア『CATV』は、地域（ローカル）でのメディアとしての情報発信のみならず、スマートグリッド技術によるエネルギーの見える化といった電気利用の効率化など新たなサービスへ向けての実現が目前となっております。広がる視聴端末における最適化されたIPv6ネットワーク配信技術。CATV/IPTVプロダクト開発におけるミドルウェア・ソフトウェア技術最新動向。CATV/IPTV新広告モデル、地産地消を実現するエネルギーとの連携など市場拡大の提唱（顧客ターゲティングモデル・新サービス事業モデルなど）を図ります。

スマートフォン・モバイル・インターネット連携

次世代の無線通信規格「LTE（Long Term Evolution）」と2012年4月からいよいよ始まる、V-Highマルチメディア放送。スマートフォン・タブレット端末、ノートパソコン等のモバイル機器ホームネットワーク、ビデオソリューション、デジタルサイネージ端末をはじめ多様なアウトプットとの連携から生み出されるサービスモデル、ビジネスモデルの創出が求められております。

マルチスクリーンへ向けてのコンテンツ制作

液晶・マルチビジョン・プロジェクター映写機・LED・テレビ・スマートフォンなどあらゆる視聴デバイスとモバイル・インターネット技術の連携によって、ますます多様化する顧客ニーズにキャッチアップできる環境が整いつつあります。目まぐるしく変わる視聴デバイスの変化の中で、撮影・編集・送出・コンテンツマネジメント並びに著作権管理はますます広がるマルチスクリーンに向けての映像制作ワークフローの対応が急務です。

スマートテレビの台頭

あらゆる視聴デバイスとモバイル・インターネット技術の連携によって、次世代サービスの形が模索されております。ますます多様化するデジタルコンテンツの消費スタイル。もはやテレビをつけたらテレビが映る時代をこえて、テレビ、ネットサービスなど消費者が何を選択して消費するか？というスタイルへ向かいつつあります。

出展対象製品

4K関連製品・ソリューション
AR関連製品ソリューション
3D映像関連システム
スマートテレビ機器・ソリューション
スマートフォン関連ソリューション
スマートグリッド関連ソリューション
デジタルシネマ関連ソリューション
マルチメディア放送関連
マルチスクリーン対応編集機器
IPテレビ放送/IPラジオ放送

IPテレビ放送/IPラジオ放送
撮影機器・製品
組み込みミドル/ソフトウェア製品
通信・衛星通信ネットワーク・サービス
映像/動画コンテンツ制作
映像コンテンツ配信システム
コンテンツ管理・DRM
組み込みミドルウェア製品
教育関連ソリューション
電子決済・課金ソリューション
STB製品/ソリューション

デジタル広告制作ソリューション
ストレージ製品
顧客情報分析ソリューション
Webサイトソリューション
Web解析ソリューション
CMS関連ソリューション
Eコマースソリューション
ECサイト構築ソリューション
放送機器・機材製品
効果測定機器・製品

来場予定者（業種）

民間放送事業者 CATV関係事業者 NHK 放送機器メーカー 民生機器メーカー 産業機器メーカー
ポストプロダクション プロダクション 制作 クリエイター 広告代理店 周辺機器メーカー
通信事業者 ISP ネットワーク・通信関連機器メーカー インターネットビジネス事業者 教育機関
コンピューターメーカー インテグレーター 商社 官公庁

来場予定者（部門）

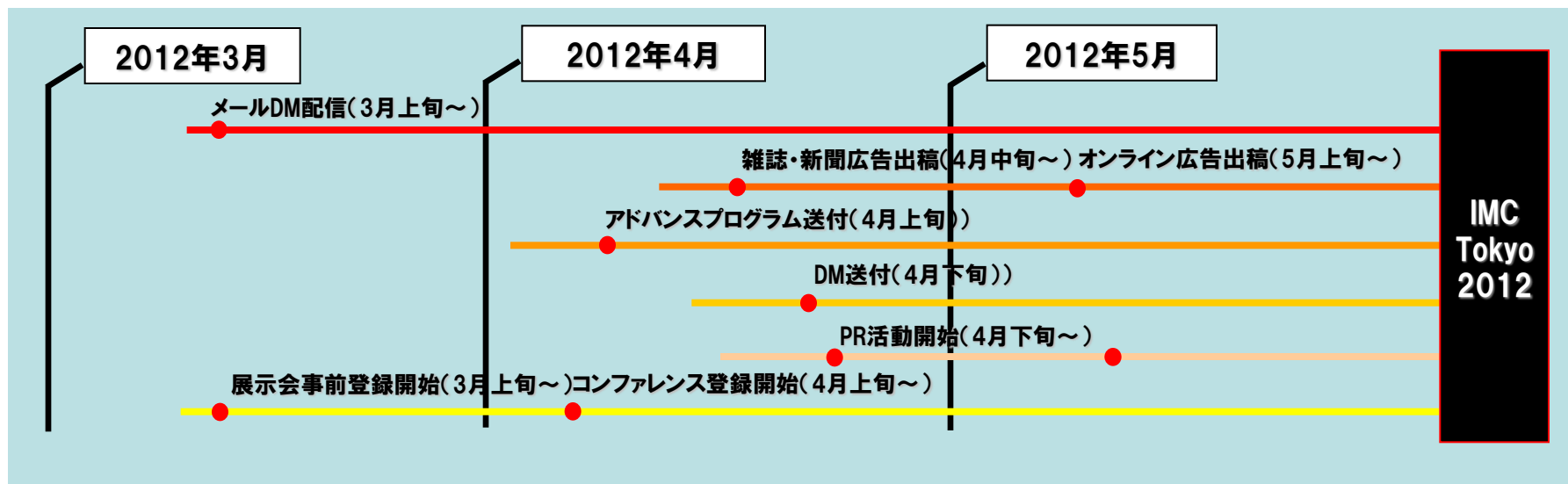
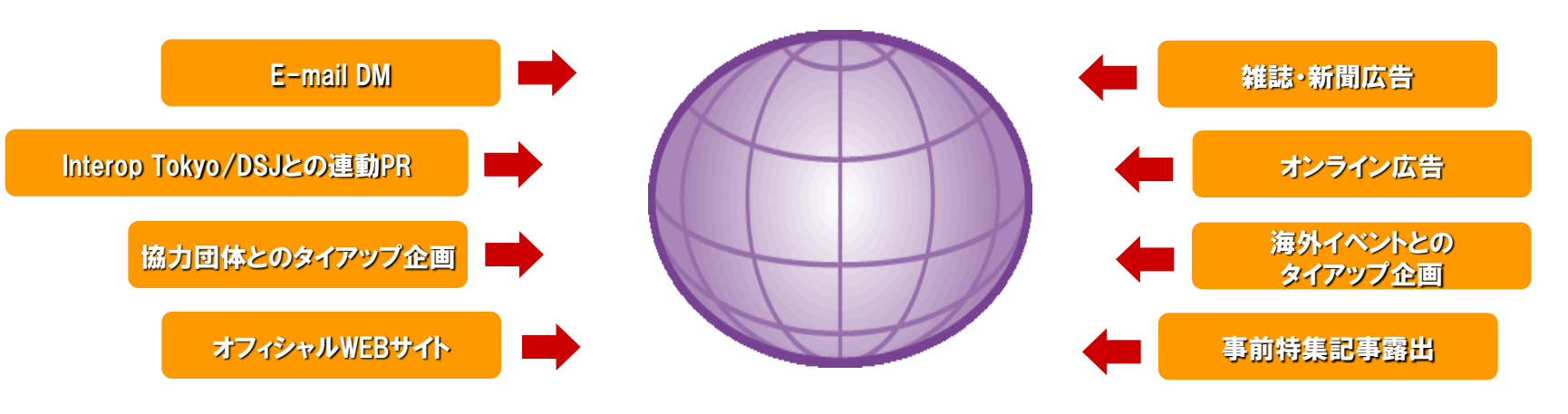
CIO/経営企画担当部門

技術担当部門

営業企画担当部門

情報システム担当部門

プロモーション&スケジュール概要案



お問い合わせ

★★ IMC Tokyo 2012運営事務局 ★★

(株式会社ナノオプト・メディア)

TEL : 03-6431-7801 FAX : 03-6431-7850

Email : sales-info@f2ff.jp



NANO OPT Media